

# PONO<sup>2</sup>

ポノ・ポノ

vol.1

2002.10 発行 浦安市 経営企画部 企画政策課 人権・男女共同参画班  
〒279-8501 浦安市猫実1-1-1 TEL 047 (351) 1111  
編集：情報誌編集講座「今日から、私はエディター・ライター」受講者

## 特集 自分らしく生きていますか

身近な生活のなかで、「女性はこういうもの、男性はこういうもの」と決めつけて、女性と男性を区別することはありませんか。そういった考えを「ジェンダー」といいます。ジェンダーは、長い歴史のなかで、気づかないうちに私たちの生活に溶けこみ、習慣化しています。女性・男性という生理的差異を認め合いながらも、ジェンダーから解放されて（ジェンダーフリー）もっと自分らしく、いきいきと生きていきたい！と、思いませんか。

### 突然ですが、ジェンダーチェック！

1. 親の介護は嫁の務めだ。
2. 娘の就職より息子の就職のほうが気になる。
3. 息子の外泊は気にならないが、娘の外泊は気になる。
4. 男性が育児休業をとるのはおかしい。
5. お茶くみは女性がするべきだ。
6. 女性は結婚（出産）したら仕事を辞めて当然だ。
7. 女性の上司は苦手だ。
8. ふだん、女の子には「ちゃん」、男の子には「くん」をつけて呼んでいる。
9. 妻の収入は少ないほうがよい。
10. 最終的な決断をするのは男性がよい。



一般にありがちな考え方をあげてみました。あなた自身はどう考えますか。自分にもあてはまると思うものを数えてみてください。

## あなたのジェンダーフリー度は？

0個の方  
ジェンダーフリー  
鉄人

すばらしい！ あなたはジェンダーフリーの鑑です。その鑑にさらに磨きをかけてください。

1～5個の方  
ジェンダーフリー  
普通人

あなたはかなり時代に敏感な方です。今まで当然と思っていたことも見直せば、さらなるステップアップができるでしょう。

6～9個の方  
ジェンダーフリー  
途上人

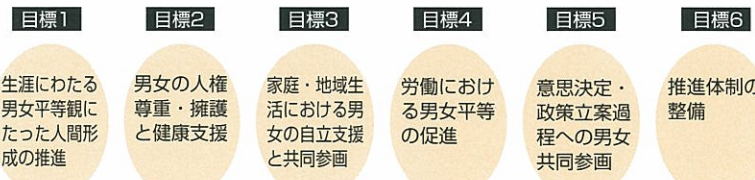
あなたは、知らない間に昔ながらの慣習に縛られていませんか。もう少し自由な発想をすれば自分らしく生きられるはず。ポノ・ポノを読むと新たな発見があるかもしれません。

10個の方  
ジェンダーフリー  
初心者

あなたは、「女性（男性）だから、こうでなければならない」というこだわりが強いかもしれません。これを機に、ポノ・ポノを読んで視野を広げましょう。

## うらやすでも、男女共同参画プラン！

国や県に続いて、「うらやす男女共同参画プラン」が2002年3月に10ヵ年計画として策定されました。これは従来の「うらやす女性プラン」を見直し21世紀の浦安市にふさわしいまちづくりを目指しています。



**基本理念** 女と男が認めあい、共にかがやくまち・うらやす  
**5つの視点** ジェンダーに敏感な視点／男女の人権尊重の視点／女性のエンパワメントの視点／男女の自立支援の視点／コーディネート視点

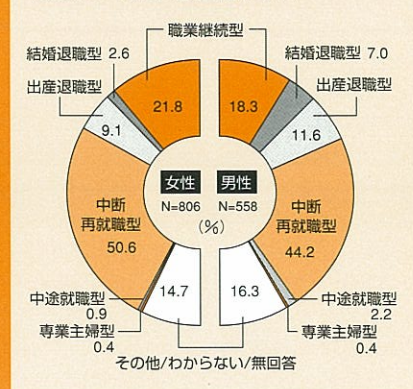
## How to Work

1

### 望ましい女性の働き方って？

「男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査」（浦安市・2000年度）によると、男女とも、もっとも望ましいとしている女性の働き方は「中断再就職型」。年代別では、40代女性は「職業継続型」が年代をとおして最も高く、「中断再就職型」は全体と比較すると低くなっている。しかし、正社員・正職員として働いているのは40代で1割、50代でも2割に満たないというデータもある。「中断再就職型」を望んでも、実際には再就職が難しい現状がうかがえる。再就職をバックアップする制度の充実が求められる。

### 望ましい女性の働き方とは？



Q

出席を採るときに女の子が先に呼ばれるのはへん？

YES NO

Q

女の子と男の子と一緒に技術家庭科をするのはほほえましい？

YES NO

## 子どもをとりまく環境ってジェンダーフリー？



女の子も男の子も同じように育てたいと思いませんか。でも、私たちが当たり前とか常識と思っていることの中に、女の子・男の子の区別がひそんでいられるかも。いくつか事例をあげてみました。あなたはどんな答え？ 心の中のジェンダーに気づくこと、それがジェンダーフリーへの一歩になります。

Q

男の子がおまごごとをするのははずかしい？

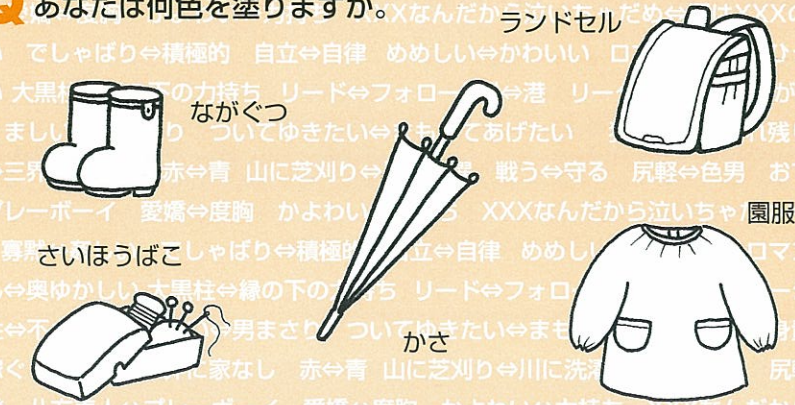
YES NO

Q

男の子が赤のランドセルを選んだらおかしい？

YES NO

Q あなたは何色を塗りますか。



# 10/1 女性プラザ、オープン

「私」らしく輝くことのできる豊かなまちをめざし、一緒に男女共同参画社会をつくりあげていきませんか。さらに幅広い情報提供と女性の抱える問題や悩みに対応する相談、団体等活動のネットワークづくりを支援します。ぜひお立ち寄りください。

場所：浦安市文化会館2F / 開所時間：月曜～金曜 8時30分～17時  
TEL：047(351)1111 内線1050



## 編集に携わって

この冊子は平成14年度情報誌編集講座「今日から、私はエディター・ライター」を受講した私たちがつくりました。

**鶴澤律子**：男女にかかわらず、わたらしさを求めて、あなたらしさを考えて、自分らしく生きていける社会であってほしいと痛感しました。既存の価値観に人をはめ込むのではなく、その人らしさが尊重されることが望ましいですね。

**梅根千鶴**：今、「自分らしく生きている？」と聞かれたら、「もちろん！」と答えられる。それを誇りに思い、周囲の人に感謝したい。誰の「自分らしさ」も否定されない社会になったら、うれしいな。

**大野直美**：「自分が好き？」とたずねられて素直にYesと言えるなら、きっとそれは自分らしく生きていることなのだろう。答えられずにいるのなら、どこかで何が違うのかもしれない。明日の自らを愛せるように、時には立ち止まってみて！ あなたは今の自分が好き？

**川田京子**：全10回の編集講座があつという間に終了してしまったと思えるほど、楽しい時間を過ごすことができました。これからも男女共同参画社会の実現に向けて、できることから一歩ずつ歩んでいきたいと思っています。ありがとうございました。

**久保田弘子**：自分の持つジェンダー意識を見直す機会となり、日常生活に新たな発見を重ねました。なぜ自分で「女性はこちらあるべき」と思い込んでいるのか、そのルーツを知りたくて、これからも「観察」し、友人たちと照らし合わせていきたいです。

**鶴田澄子**：「男女共同参画」って、おやじが家事を手伝ってくれることではなかったのですね。

**中島睦子**：自分の中に隠れていたジェンダー虫を発見！虫めがねで覗くと、女だから、男だからの「だから虫」、女のくせに、男のくせにの「くせに虫」が名残りおしそに私を見ている。う～ん、別れは辛い!? でも、だめ、だめ、前へ進め！

**原 恭子**：何度も何度も資料を読み返し書き直し、皆の手にかかって、やっと一人前となった自分の文章。とても愛しいものとなり、一文字一文字が頭に刻印されています。私らしく生活するためのスタートを切るチャンスをいただけたと感謝の気持ちでいっぱいです。

**R・H**：夫教育を諦め、息子をフェミオ君にすべく努力する私に友人が一言。アッシーメツシーの上に行くコンビニ君になっちゃうよ。でもね、何でもスマートにできるのが一番と実感する今、未来のキャストिंगポートこそ母が握っているのだよ。

**平林典子**：今回、紙面の都合で取り上げられなかった「DV」や「高齢者介護」などまだまだ男女共同参画社会の課題はたくさんあります。これからも「ポノ・ポノ」が続いてほしいなあ。そのためには、みんな一度は読んでね。

**森 幸子**：一日中子どもとベッタリの生活を送っている私にとって、情報誌の作成に携われたことは育児のいい息抜きになりました。これを機会に子どもの母親としてだけでなく、ひとりの女性として広い視野で物事を見ることができればと思います。

**渡会久子**：編集にあたって、家庭のなかの男女共同参画は、楽しくて、忙しくて、いい人生でありたい。現に、今の私の人生でもある。男女ともに協力し合い、家庭のなかを、明るく、日々を過ごす良きパートナーに出会えることも必要です。

ハワイ語の「PONO」（意味は、正しさ、幸福、繁栄など）に由来します。2つ並べて「ポノ・ポノ」と声に出してみたときの響きが親しみやすいでしょう！

## 座談会

# あなたらしく、わたしらしく、うちの場合

家庭における男女共同参画、夫婦で話し合ったことはありますか。男性の家事・育児への参画と夫婦のあり方について、3人の男性にお話をうかがいました。

**ビアルケ** ● ドイツから日本に越して来て3年になります。我が家では、基本的に、掃除も洗濯も、家事は全部、夫婦2人でやっていきたいと思っています。でも、妻は研究者なので、平日は多少時間の自由がきくのですが、週末に仕事が入ってしまうことがあります。そういう時は、私が全部担当することになります。もちろん、逆に、妻が全部やることもありますけれど。



**山岸** ● 私も結婚するときから、家庭のことは夫婦2人でやろうと思っていました。保育園の父母会や小学校のPTA活動では、私自身が、会長をやるなど、熱心に参加しましたよ。

**小嶋** ● 妻は出産を機に仕事を辞めて、今は専業主婦です。私は「女性は家にいて家庭を守る、家計を支えるのはおやじの仕事である」と思っているの、その意味では、自分の考え方に近い暮らし方をしています。でも、私があまり家庭をかえりみずに仕事をしてきたので、もっと家庭に参加してほしいという、妻の意思表示でしょうか。今日は妻に勧められて、この座談会に出席しました。

**山岸** ● 私の妻は、出産後に仕事を辞めることは全く考えなかったと思います。結婚し

て4年目で子どもが生まれたのですが、最初から保育園に預けました。送り迎えをする回数は私のほうが多かったのですが、迎える行くと、子どもが本当に嬉しそうに手を振ってくれます。それを見ると、少ない時間でも、子どものために何かやってあげたいという気持ちになります。子育ては楽しいですよ。

**ビアルケ** ● でも、子どもが病気の時は大変です。保育園に預けられないので、どちらが面倒をみるかで困ることがあります。子どもは当然親と一緒にいたいわけですが、私にはミーティングがあり、妻にも研究会があって、どうしても仕事を休めないことがあります。そういうときは、祖父母にお願いしています。

**山岸** ● 病気の時だけでなく、健康なときでも、夜7時までに保育園に迎えに行けなくて、実家に連絡して行ってもらったりしました。夫婦2人だけで育てたというよりも、祖父母が助けてくれたから、今までやってこられたと思います。

**小嶋** ● 僕も子どもをあやすことは苦にならないですよ。休日には、妻が食事の支度をしている間、子どもと散歩したりします。でも、家庭は妻の持ち場だと思うので、妻のやり方を尊



重しています。皿洗ひもできないわけじゃないけれど、僕がやってしまったら、妻の持ち場に介入するようなものだと思うので。お互いの領域を大切に、そのうえで「手伝ってほしい」と素直に頼める関係がいいと思います。

**ビアルケ** ● 私たち夫婦には2人ともやりたいことがあるので、それを2人で助け合って実現させたいと思っています。だから、妻がドイツの大学に論文を出すときには、私が妻の論文を何回も読んでドイツ語の添削をしました。家庭も2人で一緒につくっていくものだから、協力し合ってこそ充実感が得られる。それが夫婦であることの良さじゃないでしょうか。

**山岸** ● 女性、男性という以前に、まず人間ですよ。だから私も、結婚してもそれぞれの道を歩むことが大事だと思います。そのうえで、生きていくには食べなければいけませんし、清潔にすることも必要ですから、家事や育児の面でも助け合うということだと思います。

**ビアルケ** ● 家事や育児は、基本的には、そのとき時間のあるほうがやればいいのではないですか。お互いのスケジュールに応じて、どちらがやるかは自然に決まってくるよ。ただ、子どもが小さい間は、どうしても夫婦が2人で過ごす時間をとるのが難しい。それが残念です。

**小嶋** ● 家庭の中でもお互いのスケジュール

- ◆ 小嶋俊臣さん 当代島在住 1歳男児の父
- ◆ ビアルケ・アクセルさん 舞浜在住 2歳と4歳女児の父
- ◆ 山岸行弘さん 美浜在住 小5女児の父

を調整したり、当番制にするというのは、僕としてはストレスになりそうな気がします。女性も男性も全く同じ生き方をしなければならないということではないと思うんですよ。女性にしかできないこと、男性にしかできないことがあるはずですから。家庭はお互いに惹かれ合った者どうしが一緒にいるわけだから、お互いの優れているところを尊重し合って、役割を分担して暮らすというのでいいのではないのでしょうか。



**山岸** ● この社会がより良くなっていくためには、女性も自分の能力を最大限に活かすようにしたほうがいいんじゃないかな。私は、女性も男性もともに、お互いが伸びるのを阻害することのないようにするのが男女共同参画だと思います。

**小嶋** ● 確かに、以前は職場で家庭のにおいをさせるのは恥ずかしいことだと考えられていましたが、最近は職場も家庭を大切にしようという風潮が変わってきていますね。男性の家庭への協力が求められていることなのではないでしょうか。

**ビアルケ** ● 女性も男性も一人の人間として生きるには、社会の条件整備をする必要がありますね。家庭にもそれが求められているということだと思います。

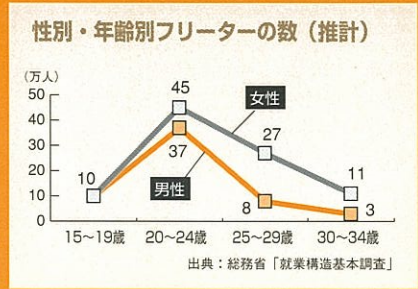
## How to Work

### 2

### なぜにフリーター!?

そもそもフリーターとは、年齢が34歳未満の、学生でも正社員でも主婦でもなく、「アルバイト」として働く人たち（契約社員、派遣スタッフなども含む）を指す。1997年度の調査では推計151万人で、男女別では女性が多い。しかし、ここ数年の不況により、フリーターの数はさらに増加していると考えられている。女性が20歳後半になってフリーターが減らないのは、正社員として採用される見込みが低く、契約社員や派遣スタッフを選ばざるを得ないことや、家庭に入りたいと考えていることが原因と言われている。ちなみに、「アルバイトの就労等による調査」（株式会社リクルート・2000年）によると、フリータ

一の平均的な年間収入は、男性151.2万円、女性150.0万円と男女差はさほどないが、極めて低い。生活するには、バイトを掛け持ちするか、もしくは親にバラサイトして経済的援助を受けないと厳しいのが現状だ。



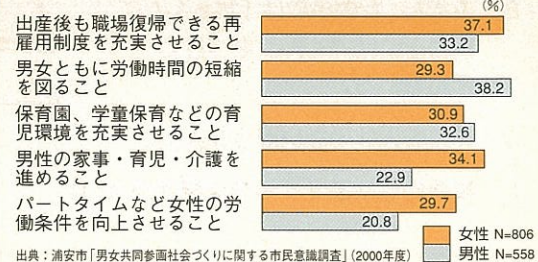
## How to Work

### 3

### 仕事と家庭の両立を!

右下のグラフでは、「再雇用制度の充実」、「労働時間の短縮」、「育児環境の充実」が、お互いの求めるものの意識の違いに、社会制度のジェンダーの壁がぼっかりと浮かび上がってこないだろうか。

#### 職業生活と家庭生活を両立するために必要なこと



結婚や出産後の女性が働き続けるには、パートナーの家事、育児、介護の協力が求められ、またそのためには女性の労働時間を短縮することが

## 「ポノ・ポノ」の意味